

## AXIS Camera Station S9302 Mk II Workstation

### 柔軟な設置が可能なパワフルなワークステーション

幅広いAxis製品との広範なテストと検証を経た、このパワフルで柔軟性の高いワークステーションは、AXIS S12 SeriesやAXIS S22 Seriesなどのサーバーに接続するとクライアントとして、AXIS S30 SeriesやAXIS S40 Seriesと組み合わせて使用するとサーバーとして使用できます。最大4台の4Kモニターに対応し、最適な表示を実現します。フォームファクターが小さいため、スペースが限られている場所での使用に最適です。また、AXIS Camera Station Proクライアントソフトウェアがプリインストールされています。加えて、統合型のAXIS Recorder Toolboxにより、迅速かつ容易に設置できます。さらに、翌営業日のオンサイトハードウェア交換サービスと5年間の保証が含まれています。

- > 拡張性に優れたパワフルなソリューション
- > 最大4台の4Kモニターをサポート
- > AXIS Camera Station Proクライアントソフトウェアが付属
- > 広範なサポートと5年間保証



# AXIS Camera Station S9302 Mk II Workstation

## ライセンス

ハードウェアに紐づけされた10のAXIS Audio Manager Proライセンス付属。追加のライセンス (別売) を使用してアップグレードできます。

## システムの拡張性

AXIS Audio Manager Proを使用して同時に200の音声ストリームに対応可能。

## ハードウェア

### プロセッサ

Intel® Core™ Ultra 5 Processor 235

### メモリー

16 GB (2x8 GB)

### グラフィックスカード

Nvidia® A400

### 電源

360 W Platinum  
(100～240 V AC、5 A、50/60 Hz)

### 消費電力

標準: 110 W (375.3 BTU/h)  
最大: 160 W (545.9 BTU/h)

### コネクター

#### フロント側:

ユニバーサルオーディオジャック x 1

USB 2.0 x 2

USB 3.2 gen 2x2 USB-C x 1

USB 3.2 gen 2x1 x 1

#### リア側:

DisplayPort™ x 3

USB 3.2 gen 2x1 USB-C x 1

USB 3.2 gen 1x1 x 3

USB 2.0 x 2

1 GbE RJ45 x 1

Mini DisplayPort™ x 4

電源コネクター x 1

## ビデオ

### ビデオストリーミング

#### ライブビュー<sup>1</sup>:

30 fpsで1ストリーム x 4K

30 fpsで4分割 x 1080p

30 fpsで9分割 x 1080p

30 fpsで9分割 x 720p

15 fpsで16分割 x 450p

15 fpsで25分割 x 450p

15 fpsで36分割 x 360p

最大4台の4Kモニターの組み合わせに対応。

#### 再生:

高速再生はビデオの性能に影響を与える場合があります。

再生解像度は録画解像度と同じで、モニターの解像度に合わせて調整されません。

## 認証

### サプライチェーン

TAA準拠

### EMC

CNS 15936、EN 55035、EN 55032 Class B、  
EN 61000-3-2、EN 61000-3-3、  
FCC Part 15 Subpart B Class B、KS C 9835、  
KS C 9832 Class B、RCM AS/NZS CISPR 32 Class B、  
VCCI Class B

### 安全性

BSMI、CAN/CSA C22.2 No. 62368-1 ed.3、  
IEC/EN 62368-1、KC-Mark、NOM-019、  
RCM AS/NZS 62368.1:2022

### 環境

EN 50564、EN 62623

## サイバーセキュリティ

### エッジセキュリティ

暗号化されたオペレーティングシステムドライブと録画ドライブに対応

FIPS 140-2 level 2認定Trusted Platform Module (TPM 2.0)

セキュアブート

### 文書作成

Axis脆弱性管理ポリシー

Axisセキュリティ開発モデル

ソフトウェア部品表 (SBOM)

Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、[axis.com/cybersecurity](https://axis.com/cybersecurity)にアクセスしてください。

1. 記載されている対応の設定はハードウェアデコーダをオフにした状態でテストされました。

## 概要

オペレーティングシステム  
Microsoft® Windows® 11 IoT Enterprise LTSC 2024  
内蔵オペレーティングシステムのリカバリ:あり  
オペレーティングシステムドライブ: 256 GB SSD

動作温度  
-10℃～35℃ (-50 ° F～95 ° F)  
湿度:20%～80% RH (結露不可)

保管条件  
-40℃～65℃ (-40 ° F～149 ° F)  
湿度 :5～95% RH (結露不可)

寸法  
303 x 95 x 293 mm (12 x 3,7 x 11.5 in)

重量  
4.5 kg (9.9 lbs)

付属品  
Mini DisplayPort™ - DisplayPort™アダプター ×4  
壁面プラグ付き電源コード

オプションアクセサリー  
Axisジョイスティックおよびコントロールボード  
その他のアクセサリーについては、[axis.com](https://axis.com)を参照

サービス  
翌営業日オンサイトサポート

保証  
5年保証、[axis.com/warranty](https://axis.com/warranty)を参照

輸出管理  
本製品は輸出管理規則の対象であり、お客様は適用される国内および国際の輸出または再輸出管理規則をすべて遵守する必要があります。

## サステナビリティ

物質管理  
EU RoHS指令2011/65/EU/ (2015/863/EUの改正) に準拠。  
REACH (EC) No 1907/2006に準拠。SCIP UUIDについては、[echa.europa.eu](https://echa.europa.eu)を参照。

材料  
本製品に使用されている使用済みプラスチック再生材の含有率: 39.3%  
Axisの持続可能性の詳細については、[axis.com/about-axis/sustainability](https://axis.com/about-axis/sustainability)にアクセスしてください。

環境責任  
[axis.com/environmental-responsibility](https://axis.com/environmental-responsibility)  
Axis CommunicationsはUN Global Compactの署名企業です (詳細については[unglobalcompact.org](https://unglobalcompact.org)を参照)

## AXIS Camera Station Pro

AXIS Camera Station Proの特長と機能については、  
[axis.com](https://axis.com)でAXIS Camera Station Proのデータシートを  
参照してください。

## 注目の機能

### SBOM (ソフトウェア部品表)

SBOMは、サードパーティ製のソフトウェアライブラリやライセンス情報を含む、Axis製品に含まれるすべてのソフトウェアコンポーネントの詳細なリストです。このリストにより、お客様は製品のソフトウェア構成に関する洞察を得られるとともに、ソフトウェアセキュリティの管理が容易になり、透明性の要件を満たすことができます。

### TPM (Trusted Platform Module)

TPMは、Axis装置に統合されたセキュリティチップで、機密データの保存と処理に安全な環境を提供します。一連の暗号機能を提供するコンポーネントとして、不正アクセスから情報を保護します。具体的には、TPMから離れることのない秘密鍵を安全に保管し、関連するすべての暗号化操作をモジュール自体の内部で処理します。これにより、セキュリティ侵害が発生した場合でも、証明書の秘密部分が安全に保たれます。TPMは暗号化、認証、プラットフォームの完全性などの機能を有効にすることで、不正アクセスや改ざんからの装置の保護に貢献します。

### セキュアブート

セキュアブートは、Axisデバイスの起動時に、承認されたソフトウェア (該当する場合はオペレーティングシステムと組み込みスイッチファームウェア) のみが実行されるようにするセキュリティシステムです。不変メモリ (ブートROM) から始まる、暗号的に検証されたソフトウェアの途切れないブートプロセスを使用して、ソフトウェアの真正性を検証します。セキュアブートは、トラストチェーンを確立することで、デバイスが有効なデジタル署名を持つソフトウェアのみを実行することを保証し、悪意のあるコードの実行を防ぎ、署名されたソフトウェアのみでデバイスが起動することを保証します。

詳細については、[axis.com/glossary](https://www.axis.com/glossary)を参照してください。